

現状・課題等

- ・ 地元就職口がない。
- ・ 県内の移動が不便（車がないと移動できない。）
- ・ 道路を整備して欲しい。
- ・ バスの便が不便
- ・ 商店街が寂しい。

目指すべき方向

若者の雇用の場を増やす

目指す姿を実現するための取組・方策

- 1 雇用の受け皿としての観光産業の振興 → 宿泊者を増やすための対策を
 - (1) 長野の強みを活かす
 - ・ 名物などの食品のブランド化の強化
 - ・ 宿泊施設や道の駅での地場特産物の提供
 - ・ 山岳観光客向けの対策の推進
（初心者向けの山登りツアー（講座）、案内人の養成、山小屋の整備）
 - (2) 積極的なPR
 - ・ 長野県の農作物を売り出す。
 - ・ 長野県でしか食べられない独特な食文化をアピール
 - ・ 長野の温泉のアピール
 - ・ 都会への積極的なキャンペーンの展開
（割引制度の導入、観光地間の移動を容易にするなど）
- 2 若者の力が発揮できるように
 - ・ 商店街の空き店舗を利用した起業支援
 - ・ 起業したい人への支援（講座の開設、資金面の援助）
- 3 生活、経済の基盤としての道路交通
 - ・ 道路の整備
 - ・ 利便性のよい公共交通
- 4 その他
 - ・ 失業対策などの福祉の充実